

入会のご案内

本学会が、水環境に関連する学術の発展、社会・文化的な貢献を成すためには、幅広い分野および立場の方々の参加・協働が不可欠です。皆様のご入会をお待ちしております。

■ 会員種別と会費 (2020年度)

会員種別		年額
個人正会員	水環境関連分野に従事又は関心を持つ個人	13,000円
団体正会員 (公益)	水環境関連分野に従事又は関心を持つ団体	一口 80,000円
団体正会員		一口 160,000円
特別正会員	水環境関連分野に従事又は関心を持ち、本会に功労のあった個人	5,500円
学生会員	水環境関連分野に従事又は関心を持つ学生又はこれに準ずる者	5,500円

■ 会員特典

1. 機関誌「水環境学会誌」の受領(年12回)と投稿資格
2. 年会、シンポジウムでの発表資格とセミナー等を含めた割引参加
3. その他の特別な特典
 - 3-1. 団体正会員
 - (1) 機関紙「水環境学会誌」での紹介記事の無料掲載と広告の割引掲載
 - (2) 年会、シンポジウムでの割引展示、講演集への広告の割引掲載
 - (3) 産官学協力委員会企画の見学会・水環境懇話会への参加
 - (4) 技術講演会の講師の紹介
 - 3-2. 学生会員
 - (1) 年会・シンポジウム等での各種表彰制度
 - (2) 年会などの開催中に行われる水環境ビジネスガイダンスへの参加

■ 入会手続き

本学会のホームページ(<https://www.jswe.or.jp/guest/entry.php>)よりお申し込み下さい。学生会員の入会手続きの詳細は(<http://www.jswe.or.jp/joining/students.html>)をご覧ください。

お問い合わせ

公益社団法人日本水環境学会

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7 グリーンプラザ深川常盤201

Tel. (03) 3632-5351 Fax. (03) 3632-5352

Email: info@jswe.or.jp

URL: <http://www.jswe.or.jp>

※本リーフレットは、2020年3月1日現在での情報に基づいて作成されています。



公益社団法人
日本水環境学会
Japan Society on Water Environment



日本水環境学会とは

本学会は、水環境に関連する分野の学術的調査や研究、知識の普及、健全な水環境の保全と創造への寄与、学術・文化の発展への貢献を目的として、様々な活動を行っています。

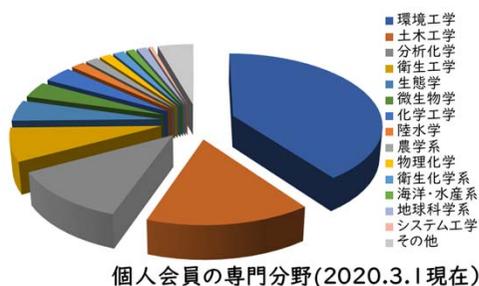
■ 会員構成

本学会には、教育機関、民間、行政機関等様々な立場の研究者・技術者・行政官等が集まると同時に専門分野も多岐にわたり、多様な視点と経験から水環境に取り組んでいます。



個人会員の構成(2020.3.1現在)

団体会員の構成(2020.3.1現在)



個人会員の専門分野(2020.3.1現在)

■ 学術雑誌・出版物の発行

和文誌「水環境学会誌」や英文誌「Journal of Water and Environment Technology (JWET)」を発行しています。水環境学会誌Vol.15 (1992)及びJWET Vol.1 (2003)以降に掲載された全論文は、総合学術電子ジャーナルサイト「J-STAGE」で無料公開されています。

書籍出版を通じた情報発信にも積極的に取り組んでいます。



■ 年会・シンポジウム等

「年会(3月、3日間、発表約700編)」、「シンポジウム(9月頃、2日間、発表約200編)」、「Water and Environment Technology Conference(7~10月頃、2日間、発表約200編)」を毎年開催し、研究発表・討論を通じて水環境分野の幅広い研究の発展と会員相互の情報交換を図り、国内外に向けて情報発信を行っています。



また、水環境関連の最先端の話題を取り上げ、その分野の第一線で活躍中の専門家を講師に招いたセミナーを年間に数回開催しています。会員向けのセミナー、市民セミナーがあります。

最近の会員向けセミナー

- ・マイクロプラスチックをとりまく国内外の現状と課題
- ・水環境における環境DNAを用いた生物モニタリング
- ・第8次水質総量削減～下水の高度処理と閉鎖性海域の環境管理～

■ その他の活動

- **研究委員会**
19研究委員会が活動中です。(2020年3月1日現在)
- **産官学協力委員会・水環境懇話会の開催**
見学会などを定期的に行うと共に、団体正会員を対象に水環境懇話会を実施しています。
- **水環境技術の普及**
水環境に関する調査研究または水環境技術に対象とする技術賞を設け、表彰しています。
- **学術・研究活動の奨励と人材育成**
優れた論文や研究発表などを表彰しています。また、学生会員と水環境関連の民間企業との意見交換の場を用意するために、水環境ビジネスガイダンスも開催しています。
- **水環境文化活動の推進**
水環境の保全・創造に関する社会・文化活動が顕著である団体または個人に対して表彰を行っています。また、同賞には、児童・生徒の部(みじん子賞)があり、地域の水環境保全・創出に貢献した小・中・高校生のグループが対象となっています。